

海外派遣留学生

留学報告書

中国・北京大学

学部学科・研究科専攻	観光学科		留学時学年	2 年
留 学 先	国	中国	大学	北京大学
期 間	2025 年 8 月 3 日 ~ 2025 年 8 月 30 日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名：中国語（汉语、口語）

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8 時～12 時	○	○	○	○	○	×	×

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

人数：16 人

国籍：日本・ベトナム・タイ・シンガポール・イギリス・ポーランド・イタリア・スペイン・ジョージア・ロシア

入門・初級・中級・上級コースがあり、私は中級クラスに所属した。

平日の午前中に 50 分×4 コマ受講した。会話と文法の授業を、それぞれ担当の先生が授業をする。教科書中心で授業を進めた。教材は現地で配布された。週明けには各自 PPT を作り、プレゼンを行った。テーマは尊敬する人、自国のお土産、中国生活で感じたことなど幅広かった。先生はすべて中国語で授業を進める。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

毎週土曜日は観光地に訪問するプログラムがあった。今回は、故宮博物院、頤和園、万里の長城を訪れた。ガイド付きなので、詳しく学ぶことができた。毎週日曜日は各自で観光地を訪れたり、部屋で勉強した。上海や南京、内モンゴルなどへ遠出する参加者もいた。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

授業時間外での勉強は基本的に部屋でしていた。昼食と夕食は基本的に食堂で食べた。たくさんの食堂があり、メニューも豊富なため、飽きない。学食内に火鍋屋さんがあったため、安く堪能することができた。夜はキャンパス内のフットサルコートをよく使った。現地の学生や教授たちとサッカーをした。コミュニケーションをとる貴重な機会であり、中国語の練習にもなった。

[5] 宿舎（寮）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 2人で使用

シャワー、トイレは共用。部屋の手前に共同スペースがある。その先の自分の部屋にもオートロックがついているため、ほぼ1人部屋の感覚で過ごせた。同じ東海大学のメンバーと同部屋だった。とても清潔だった。



[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと：**授業中は先生も学生も中国語のみ使用するため、非日常な経験ができて楽しかった。授業内外で様々な国から来た人と関わることができたため、新しい文化や知識を学ぶことができた。欧米から来た学生と中国語を用いて話している感覚が不思議で楽しかった。また、毎日午後はフリータイムであったため、勉強と観光を計画的に進めた。北京のほとんどの観光地に訪れることができて楽しかった。交通費や観光地の入場料はとても安いため、値段を気にせず観光できた。観光地は王府井、故宮博物院、盧溝橋、中国人民抗日戦争記念館、円明園、北京動物園、頤和園、オリンピック公園、天安門、天壇公園、万里の長城、サッカー観戦（中国スーパーリーグ）を訪れた。
- **苦労したこと：**特にヨーロッパから来た学生たちは英語も流暢で、会話に混ざる際に少し苦労した。もう少し英語を勉強しておけばよかったと後悔した。街中のトイレは和式しかない場所が多い。トイレトイレットペーパーが無かったり、臭くて汚いトイレも多いため、苦労した。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：授業はすべて中国語で行われる。私はもともと中国語をある程度話せたが、本場で学んだことにより、さらに中国語でのコミュニケーション能力や聞く力が成長したと実感している。授業では話を聞くだけではなく、4技能を駆使して課題やプレゼン、作文に取り組んだ。プレゼンをしている時に、他の外国人の学生がとても楽しそうに聞いている姿を見て、語学力が向上しているのだと感じ、とても楽しかった。また、街中で現地の中国人が話すスピードは、授業よりも倍以上早く、聞き取りづらい。そんな現地の方とコミュニケーションしている時は、とても楽しく、嬉しかった。
- 2) **自己成長など**：日本では実家で暮らしているため、初めて1人での生活だった。洗濯など計画的に行った。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

行かないで後悔するくらいなら、絶対に行くべきです！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

内訳		金額 (留学時の日本円)
1	旅行会社に支払った経費（授業料、教材費、フライト代他）	400,000
2	保険代、SIM 代	25,000
3	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	40,000
4	個人的な買い物	15,000
5	観光（チケット、ツアー料金）	7,500
11	留学に関する費用総額	504,500



